

令和5年度 吉野川総合水防演習が開催されました

～ みんなで守る防災のチカラ。みんなで守ろう、このまちを ～

5月28日（日）、吉野川での「水防演習」が、徳島県三好市三野町清水の西部健康防災公園にて、流域四市町の関係者や関係機関約41機関、見学者等を含め総勢約1,300人の参加により実施されました。

水防演習は、水防関係機関の技術向上・士気の高揚及び地域住民の意識を深める目的で実施しており、吉野川を会場として実施するのは、平成29年以来、今年で9回目となりました。



演習では、三好市、美馬市、つるぎ町、東みよし町の消防団による水防活動（水防工法）が行われました。また、地元自主防災会、地元高校生及び防災士による土のう作りや簡易水防工法も行われました。



自主防・防災士・高校生による土のう作り



消防団による水防工法

人命救助・救護訓練では徳島県警察本部、陸上自衛隊が参加。被災家屋からの救出を想定し、救出を県警隊員、搬送を自衛隊を行うなどの連携訓練も実施しました。



徳島県警察による被災者救出訓練



陸上自衛隊ヘリコプターによる
被災者搬送訓練

会場ではPRコーナー、車両展示コーナー及び体験コーナーが設けられ、災害対策車両の展示や、地震の揺れを体験することができる地震体験など、来場者で賑わいました。



河川情報センター（PRコーナー）



日本赤十字社（PRコーナー）



国交省災害対策車（車両展示コーナー）



陸自救命ボート（車両展示コーナー）



地震体験（体験コーナー）



ロープワーク体験車（車両展示コーナー）